令和６年度　高志中学校１年　「高志学」外部講師リレー講座①

１　期　　日　６月１３日（木）

２　場　　所　福井県立高志中学校　若葉食堂

３　講　　師　仁愛大学 人間学部コミュニケーション学科 特任教授 南保　勝 先生

４　参加生徒　８５名

５　報　　告

６月１３日（木）に、１年生が本校若葉食堂で外部講師リレー講座①を行いました。仁愛大学の南保勝先生から「福井県の経済と産業・企業」というテーマで講演していただきました。

福井県は昔から全国の各地をつなぐ拠点としての役割を担っており、ローカルだけどグローバル（グローカル）な地域であることや、自然が多く農業県であるイメージが強いが、実は工業が発達していることを明治期から遡ってお話しいただきました。ニュースなどでよく耳にするＧＤＰという言葉の意味から教えていただき、経済の仕組みを知りました。また、福井県は製造業と建設業が強いこと、有効求人倍率が全国トップであることを知るとともに、いろいろな指標やこれまでの歴史から、勤勉で粘り強い県民性を有することと働く女性が多い理由も教えていただきました。福井の技術力のある企業の紹介があったとき、何を作っているかを教えていただくと、「なるほど」という生徒の反応があり、企業名は聞いたことがあるけど中身は知らなかったことに気づいていた様子でした。中でも、福井には日本に１社しかない会社があることを知ると驚きの表情を見せていました。最後に、これから私たち福井人がやるべきこととして、もっと福井のことを知り誇りやプライドをもつこと、私たちの住んでいる地域のことを知ること、新しい時代の生き方や暮らし方を考えること、地方は独自の企画力、構想力、ビジョン力、アイデア力を育てることなどを提示していただきました。

［生徒の感想］

・福井が昔からグローバルな精神を育んできたことや労働環境のお話を聞けて、福井で生まれたことに誇らしい気持ちになりました。福井が物流の拠点だったことに驚きました。

・福井は産業が盛んだということをあまり知らなかったので、とても勉強になりました。全国１位になっている部分が多いことを知り、今まで福井のことについてこれほど深く学ぶことはなかったので、とてもよかったです。

・継体天皇の存在は知っていたが、功績は何であるかを知らなかったので知れてよかったです。

・福井にはすごい企業があったのだと驚きました。また、古くから越前は中央に影響を及ぼしてきたのだと知り、自分は福井について少ししか知らなかったのだと実感しました。これからは、高志学で自分のテーマについて調べるとともに福井についてもっとくわしく知っていけるとよいと思いました。